



『未来を担う人材育成に向けて』

校長 江口 賢久

若桐同窓会の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し、物心両面にわたる格別のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。おかげさまで、本校に学ぶ生徒たちは、全日制・定時制を問わず、皆様のご期待に応えるべく日々着実に成長しております。自らの夢や目標に向かって努力し、志をもつて互いに切磋琢磨する姿が大変頼もしく感じております。

私は、令和8年度の人事異動により、佐賀県教育委員会事務局保健体育課から着任いたしました江口賢久と申します。どうぞよろしくお願いたします。本校のさらなる発展のため、誠心誠意、学校運営に努めてまいります。さて、本校は県北部地域における商業教育の中核校として設立され、以来、地域社会や産業の発展を担う人材の育成に取り組んでまいりました。生徒たちは、将来の社会で活躍するために必要な専門的知識や技術・技能の習得に励んでおります。資格取得や検定合格を目指した学習に加え、地元企業と連携した販売実習や商品開発にも積極的に取り組み、実践力を着実に身に付けています。こうした姿から、本校の使命と伝統が確実に受け継がれていることを心強く感じております。

一方で、AIやデジタルテクノロジーの進展、さらにはグローバル化し、将来の見通しが一層困難な時代となっております。このような状況の中、県大会で優勝し、昨年10月に宮崎県で部活動においては、野球部が秋の1名ほか）となっております。

今年4クラス、全校生徒468名が在籍しております。本年3月に卒業した生徒の進路は、63%が進学し、37%が地元唐津を中心に就職いたしました。進学者のうち、四年制大学へは36名が進学し、内訳は公立大学5名（佐賀大学3名、北九州市立大学2名）、私立大学31名（福岡大学7名、駒澤大学1名ほか）となっております。

部活動においては、野球部が秋の県大会で優勝し、昨年10月に宮崎県で

これからの社会では、知識や技能の習得に加え、それらを状況に応じて活用し、自ら課題を見いだして主体的に解決していく力が求められています。そのため本校では、これまで重視してきたビジネス教育を基盤としながら、様々な教育活動を通して幅広い知識と教養を身に付けさせるとともに、豊かな想像力・創造力・良好な人間関係を築くためのコミュニケーション力、そして社会の一員としての高い倫理観の育成にも力を入れています。

私たち教職員は、こうした時代の要請を踏まえ、社会に真に役立つ人材を育て世に送り出す使命を改めて自覚を得る目標として日々努力を重ねています。中には昼間の仕事やアルバイトと両立しながら学びを続け、社会に必要な力や人間性を育んでいる生徒も多くいます。本校定時制課程では、少人数ならではの温かな環境のもと、教職員が一人一人に寄り添いながら学びを支援し、それぞれの生徒が自分のペースで学習に向き合い、確かな力を身に付けています。

今後も、「唐津商業高等学校で学びたい」と思っていたただける学校であり続けるとともに、地域の皆様から信頼され、応援される学校づくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、若桐同窓会会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。

令和7年度幹事
【若桐だヨ！全員集合】
山ノルミ子 高岡29回卒

令和7年10月4日 唐津シーサイドホテルにて若桐同窓会総会開催。20歳～80代の229名が集い世代を超えた交流と笑顔溢れる一日となりました。

「みんなの根っこになる」を合言葉に実行委員は35年ぶりの仲間も含め奇跡的な15名が集結。想いを一つに約1年半奔走。途中、九州花火大会との日時重複がチラシ作成後に発表され、関係各所との調整や割り直しなど平坦な道ではありませんでした。それでも例年のない活動としてチラシ作成・配布。多くの企業様や個人の方々からのご協賛、ご寄付や、先輩方からの応援により佐賀新聞掲載など多くの支えを受け本番を迎えました。

実行委員は再現した懐かしいグラシーの制服をはじめ、学ランや体操服で登場。現在の女子制服も全て好評でした。加えて会場を和ませる、おもてなし係を配置。弾き語り、フリリを思わせるささみ藝ちゃんのそろばん大会、変なおじさん、抽選会など企画満載。フリリ風の法被は女性陣手作りの力作。極めつけは白黒全身タイツ姿で「かもめが翔べた日」の熱唱。皆さんと一緒に笑いたい。ただその一心で臨みました。懐かしい思い出映像は当日の朝完成。クイズの回答を待つイタ担当は会場内を駆け回り、司会・音響係・進行係と全力連携しながら、まるで運動会と文化祭が一緒のような唐津一笑顔と活気に溢れた場所となりました。

終了後、皆さんの笑顔と「楽しかったよ」の言葉に全ての苦労が報われました。ギリッ豪雨も上がり片付けを終えた頃まるで私達の挑戦を祝福するような大輪の花火に彩られ無事終了。ご参加ご協力いただいた皆様へ心より感謝申し上げます。





が選出され、令和8年4月1日より2年の任期となり、新常任理事に平成卒業生としてはじめ増本崇氏が選出され、今後の活動が期待されます。

懇親会の席上で、芸達者で毎回出席者を楽しませてくれる大西慶和氏が、「タクシ運転手さん今から帰郷しませんか?・・・」の取材を受け、唐津までタクシ

- 監理事 青木 敏男
理理事 河島 誠一
理理事 浪口 壮一郎
常任理事 増本 崇
常任理事 橋本 みち子
常任理事 山脇 博司
常任理事 金川 真寸子
常任理事 伊豆丸 弘
常任理事 諸熊 研三
常任理事 吉田 廣信
副会長 樋口 清子
副会長 小田垣まりい
副会長 田中 和代
副会長 中村 純久
会長 山口 善輝
顧問 佐藤 和幸

【関東支部役員改選】
関東支部の総会・懇親会は、令和7年10月に第67回が開催され、毛利会長はじめ他支部からの特別出席も多く終始盛会でした。

東清二前会長死去後空席となっていた会長職も、今総会の役員改選で商校4回生の山口体制が確立されました。役員改選では

吉田 広信
商校四回生



を運転し呼子の活イカ料理を紹介したとの報告があり、令和7年11月6日放送を楽ししく視聴しました。

大西氏は、令和4年10月6日放送の、テレビ東京の同番組でも取材を受け、都内柴又駅住宅地内のそば店を紹介して番組出演され2度目となったのです。

都内新小岩駅から高速道路・カーフェリーを利用し唐津の呼子までの1200キロタクシ1料金(フェリーを除く)28万7450円を運転したとのこと。

九州上陸後は、虹ノ松原・鏡山・唐津城等の映像を懐かしく思い出されつつ、呼子の朝市通りで食べ歩き、海中レストラン「萬坊」で活イカ料理を食べながら紹介されていきました。

大西氏は、俳優を目指して上京したとのことですが、なかなかの役者ふりて楽しい番組となっていました。

第67回東

空入本会



追記 41年卒業の松本(旧姓加茂)昭子さんが本を出版されましたので、お知らせします。著書名『泣き保母さんつれづれ日記』です。

今年度の総会・懇親会は、11月14日です。新しい会員様の参加をお待ちしております。お誘い合わせの上、宜しく願います。



若桐同窓会関西支部総会

皆さんお疲れ様です。今年も恒例の中華料理大成閣にて実施しました。唐津本部から毛利会長はじめ副会長3名、東京から1名、福岡から1名、参加頂き合計25名で行いました。冒頭、山岡会長から我、唐津商業の野球部の秋の大会での大活躍、九州大会では結果がでませんでしたが、次に期待しましょうと言うエールをみんなを送ったところでした。

総会は、中野さんの司会で式次第に沿って段取り良く進み、次はお楽しみの懇親会、乾杯の音頭は34年卒業の伊藤さんにやって頂きました。しばし会食 その後、久しぶりの全員の写真撮影、15分の予定が大幅に広がって盛り上がりました。

つづいて、恒例のドンゴゲーム、ジャンケン大会、カラオケタイムと流れ、41年卒業の青木さんのおはこ「高校三年生」、山岡会長「十八番「くんちのぼせ」」、これは、唐津くんちの歌で、ものすごくよか歌です。一度聴いて下さいね。伊藤さんの歌も最高でした。スゲジョールも予定通り進み、最後に校歌、応援歌を合唱し、40年卒業の中山さんの中締め(一本締め)で、締めて頂き、名残り惜しかったのですが、時間もきたので来年会いましょうと約束して終わりました。ちなみに、今年のお土産は、呼子、木屋の「アジのみりん干し」でした。2次会は、42

「若桐同窓会関西支部」

関西支部

森 茂
商高5回卒

福岡支部

「福岡支部事務局長」

瀬戸 雅生
昭和44年卒業

福岡支部では毎年1回の懇親会を実施しています。新型コロナウイルス以前は「新春懇親会」として1月が定例となっていました。各学年幹事の方々のご尽力、ご協力のおかげで、2月15日(日)に福岡市の福新楼にて、毛利会長をはじめ、本部役員の方々のご列席をいただき、総勢55名の参加を得て盛大に開催することができました。

毛利会長の挨拶では、若桐同窓会の更なる発展について強い意欲を感じさせられ、参加学年では昭和43年卒業の方々においては16名という大勢の参加者があり、唐商健児の意気込みと圧倒的な団結力を感じさせられました。思い出話が尽きないなか、締めはやはり第1応援歌です。

応援歌の巻頭言を力強く声高らかに披露された最古参の大先輩は毎回「今年で最後」と言われながらも益々意気盛んな昭和30年卒の御年90歳。

また、この日のためにサックスでの応援歌伴奏を披露された最も若い女性等、例年にも増して、一段と盛り上がりを感じた場面でした。

皆が肩を組み、声を張り上げ歌いながら、それぞれに高校時代の懐かしい場面か思い出されたことでしょう。同窓会というのは本当に素晴らしい！と最も感じる時でもあります。

この贅沢な、幸せな時間をもっと多くの同窓生の方々と一緒に過ごしたいと強く願っています。来年も元氣にお会いしましょう！多数のご参加をお待ちしております。

最後にありますが、今回は2時間という時間の制約のなか、非常に意義のある開催にご尽力いただいた各学年幹事の皆様から感謝申し上げます次第です。



本部理事

「古希過ぎての同窓会」

小島 孝文
昭和49年卒業

今年4月18日(土)19時から紺屋町「つくも」にて有志で連絡を取った同窓生に集まってもらい、本来去年が古希であったがまだ古希になっていない人もいたので全員が70歳を迎えた今年に声をかけ集まってもらった。卒業以来始めて顔を出してくれた同級生もいて大変喜んでもらい、一年遅れの古希の集いを設けて大変良かったと思いました。

当初いっつも夕食を兼ねて集まる10人程度予定しておばさん10名の参加で店の料理の手配に協力してもらった「つくも」の大将に大変お世話になりました。遠くは法事の日程を調整して来てくれた大阪からの人、仕事抜きで来てくれた東京からの人(甥っ子は中日で活躍している投手)、卒業以来初めて参加してくれた福岡から、定年して少し時間的に余裕が出来た人がきてくれて、つかの間の時間、懐かしく思い出話や体調・孫・ひ孫の話などアツという間の3時間だった。次は区切りがよい

75歳か77歳の喜寿での集まりで計画していたがこの先の1年1年はどうなるか分からないので期間を短めてはどの意見が挙がった。この先はいろんな人と意見を聞いて次の回の集いを計画したいと思う今日この頃です。



本部理事

「銅メダルおめでとう！」

中田 千鶴子
昭和53年卒業

令和7年11月、4年に一度のデフリンピック(聴覚障害者のための国際的な大会)が東京オリピックと同じ会場、東京アクアaticsセンター(50mプール)で開催。卒業生である日本代表の金持義和選手が50m背泳ぎへ出場。見事、銅メダルを獲得された。以前も同大会において世界新記録や金メダルの大活躍、RKB毎日放送の「新 窓をあけて九州」でも金持選手幼少期からの特集が組まれ、試合直前のアクアaticsセンターや苦悩を知ることが出来た。

高校時代、唐津スイミングクラブの同メンバーだった私の三女達との会食後、お立ち寄りくださり銅メダルを見せて頂いた。メダルはずっしりと重くキラキラと輝いていた。鶴の模様が施され、日本開催を実感。何の種目か目でわかるように印字されているメダルは簡単に取れるものではない。満身創痍の中、最後まで諦めず果敢に挑戦し、神様が奇跡のメダルを授けて下さった。30歳を過ぎても競技を継続、挑戦されている姿に心からエールを送りたい。

私も唐津商業元水泳部、100m自由形で、三重・佐賀・青森と国体へ3年連続出場したが全て予選落ちし、結果を残せていない。50才でスイミングクラブ初人会、4年前右手骨折折、動かぬ右手に絶望、リハビリを重ね、昨年、新潟県で開催された全国マスタースイミングフェスティバルにおいて、25m背泳ぎで17年ぶりに大会の記録を更新。人生初の大会記録で優勝。昨年の同大会は、更に記録更新2年連続で日本一になった。「気持ちで負けるな」と熱血指導くださった私の恩師、元水泳部顧問、故宮崎武先生へ47年の時を超えやっと思返しが出来た。

若桐同窓会会員の皆さん、人生後半が面白いものです。仕事や子育て介護その他で多忙な日々をお過ごしかもしれませんが、私もいつばい泣きましだ。辛い日々は終わります。どんなことでも構いません。好きなことと興味があること、挑戦してみてください。失敗しても大丈夫！私は、そんな皆様に応援したいと思っています。



令和7年度【一般会計】決算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

佐賀県立唐津商業高等学校
若 桐 同 窓 会

収入の部

【単位：円】

項目	予算額	決算額	差引額	摘 要
1 前 期 繰 越	3,402,796	3,402,796	0	前年度より
2 通 常 会 費	400,000	358,000	△42,000	郵 2,000 × 168 名 = 336,000 直接 2,000 × 11 名 = 22,000
3 終 身 会 費	100,000	20,000	△80,000	20,000 × 1 名 = 20,000
4 生徒納入金	5,370,500	5,334,900	△35,600	全日制生徒納入金合計 5,340,600 定時制生徒納入金合計 84,000 ※転学、退学者分返金 △89,700 5,334,900
5 雑 収 入	1,704	18,802	17,098	預金利息他
合 計	9,275,000	9,134,498	△140,502	

支出の部

【単位：円】

項目	予算額	決算額	差引額	摘 要
1 事 業 費	2,670,000	1,922,305	747,695	
会 報 印 刷 費	400,000	303,462	96,538	会報・はがき印刷・送送料
旅 費	600,000	536,900	63,100	支部総会出席旅費
渉 外 費	300,000	180,000	120,000	支部総会寸志、ゴルフコンペ運営補助他
運 営 補 助 費	600,000	600,000	0	本部・関東・関西・福岡
通 信 費	50,000	39,312	10,688	郵送料
会 議 費	600,000	181,152	418,848	理事会・入会式他
雑 費	50,000	79,882	△29,882	残高証明書・郵便局手数料
消 耗 品 費	50,000	1,597	48,403	事務用品
印 刷 費	20,000	0	20,000	
2 母 校 後 援 費	1,000,000	671,590	328,410	全国大会・九州大会激励金、検定資格取得助成金他
3 慶 弔 費	160,000	152,120	7,880	
慶 弔 費	30,000	49,160	△19,160	香典・供花
記 念 品 料	130,000	102,960	27,040	卒業記念品
4 名 簿 印 刷 費	0	0	0	
5 記 念 事 業	500,000	500,000	0	記念事業会計へ
6 一 般 会 計 積 立 金	1,530,000	1,520,000	10,000	一般会計積立金会計へ
7 若桐会館運営費会計	560,400	553,200	7,200	全日 1,200 × 461 名 = 553,200 若桐会館運営費会計へ
8 会館改修費積立金会計	1,541,100	1,521,300	19,800	全日 3,300 × 461 名 = 1,521,300 会館改修費積立金会計へ
9 予 備 費	1,313,500	0	1,313,500	
合 計	9,275,000	6,840,515	2,434,485	

収入金額 (9,134,498) - 支出金額 (6,840,515) = 次期繰越 (2,293,983)

○卒業生の進路 (過去5か年間)

※ R6 から進学就職者は就職を含む

項 目		卒業 者数	進 学 者		就職者 専門学校 各種学校	自営者	その他		
学科	性別		大学	短大					
令和4年 3月	商業	男	49	9	1	19	20	0	0
		女	70	5	9	30	26	0	0
	会計	男	15	3	0	7	5	0	0
		女	24	7	1	8	8	0	0
令和5年 3月	商業	計	158	24	11	64	59	0	0
		男	54	12	0	19	23	0	0
	会計	女	52	3	7	23	18	0	1
		男	12	5	0	3	4	0	0
令和6年 3月	商業	計	28	3	1	6	18	0	0
		男	146	23	8	51	63	0	1
	会計	女	36	6	0	13	16	0	1
		男	42	0	3	19	20	0	0
令和7年 3月	商業	計	14	5	0	7	2	0	0
		男	25	9	2	11	3	0	0
	会計	女	117	20	5	50	41	0	1
		男	54	11	0	20	16	0	1
令和8年 3月	商業	計	51	6	1	26	20	0	0
		男	18	11	0	5	2	0	0
	会計	女	21	5	1	7	3	0	0
		男	144	33	2	58	41	0	1
令和8年 3月	商業	計	56	9	1	25	21	0	0
		女	57	12	3	21	19	0	2
	会計	男	9	6	0	1	2	0	0
		女	30	9	2	6	13	0	0
合 計			152	36	6	53	55	0	2

令和7年度 進路状況

進学先一覧

進路	先	人数
佐賀大学	3	
北九州市立大学	2	
福岡大学	7	
九州産業大学	3	
久留米大学	2	
中村学園大学	1	
日本経済大学	2	
福岡女子学院大学	1	
令和健康科学大学	1	
純真学園大学	1	
第一薬科大学	2	
西九州大学	6	
武雄アジア大学	1	
東亜大学	1	
関東学院大学	1	
駒澤大学	1	
大阪商業大学	1	
福岡医療短期大学	1	
福岡こども短期大学	1	
西九州大学短期大学部	2	
佐賀女子短期大学	2	
麻生医療福祉&保育専門学校福岡校	1	
麻生外語観光&フライタリ専門学校	1	
麻生公務員専門学校福岡校	2	
麻生情報&ビジネス専門学校福岡校	9	
麻生美容専門学校	1	
公務員ビジネス専門学校	1	

進路	先	人数
香蘭ファッションデザイン専門学校	1	
専門学校福岡ビジネス・アカデミー	1	
専門学校福岡ホスト&フレンチ・アカデミー	1	
専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ	1	
西日本アカデミー専門学校	1	
原看護専門学校	1	
福岡ECO動物海洋専門学校	1	
福岡医健・スポーツ専門学校	3	
福岡医療秘書福祉専門学校	4	
福岡カメリア&フライタリ専門学校	1	
福岡歯科衛生専門学校	1	
福岡デザイン&テクノロジー専門学校	1	
福岡美容専門学校福岡校	1	
福岡ベルエポック美容専門学校	1	
大村美容ファッション専門学校	2	
中村調理製菓専門学校	1	
アイビービューティアカレッジ	1	
唐津看護専門学校	1	
唐津ビジネスカレッジ	5	
九州国際情報ビジネス専門学校	3	
佐賀工業専門学校	1	
佐賀歯科衛生専門学校	1	
武雄看護リハビリテーション学校	1	
佐賀県農業大学校	1	
東京CPA会計学院熊本校	1	
大阪外語専門学校	1	

就職先一覧

○県内

官公庁及び企業名	人数
唐 津 市 役 所	2
税理士法人アツパパートナーズ	1
唐 津 信 用 金 庫	1
常 盤 商 事 株 式 会 社	1
唐 津 市 農 業 協 同 組 合	3
(株) ミ ヌ ゴ	1
(株) 唐 津 プ レ シ ュ ヨ ン	2
ニ シ ハ ツ	1
(株) フ タ バ ヲ 九 州 伊 万 里 工 場	1
(株) プ ル ー ム	1
株式会社JA食糧さが	1
宮 島 醬 油 (株)	1
(株) ワ イ ビ ー ユ ム	1
唐 津 土 建 工 業 (株)	1
(株) 唐 津 岸 本 組	1
東 島 電 気 工 事 (株)	1

官公庁及び企業名	人数
Umis ロ ジ 株 式 会 社	1
メルキュール佐賀唐津リゾート	2
株 式 会 社 吉 田 屋	1
佐賀トヨペット 株式会社	1
ホンダカーズ佐賀(株)	1
株式会社 シヤトー文雅	1
ダイワロイネールフククラフ(株)	1
佐賀ロイヤルゴルフフクラフ	1
(医) 唐 紅 会 社 と 海 の ホ ス と タ ル	2
いざわ耳鼻咽喉科クリニック	1
井 上 歯 科 医 院	1

○福岡

官公庁及び企業名	人数
福 岡 県 警 察	2
九 電 ネ ク ス ト (株)	1
トヨタ自動車九州(株)	2
メルコワーデバス(株)福岡事業所	1
大 日 本 印 刷 株 式 会 社	1
山九株式会社E&M第一事業部	1
福 岡 運 輸 (株)	1
株式会社サカイ引越センター九州本部	1
九 州 労 働 金 庫	1

○関西

企 業 名	人数
株 式 会 社 申 八	1

○中京

企 業 名	人数
トヨタ自動車(株)	1
ビ ュ ー テ ッ ク (株)	1

○関東

官公庁及び企業名	人数
東 京 消 防 局	1
リ ソ ー ル (株)	1
株 式 会 社 杉 孝	1
山 九 株 式 会 社	1



挑戦する生徒を応援します！ 若桐同窓会

「検定資格取得奨励助成金」

夢を力に!!
頑張るあなたを
応援します!!

資格取得に意欲をもって挑戦する生徒を応援します。
次の資格に合格した場合に受検料を援助します。

受検料の100%を助成

日本漢字能力検定 2級以上
実用英語技能検定 2級以上
日商簿記検定 1級
全経簿記検定 上級
基本情報処理技術者試験
韓国語能力試験 4級以上

受検料の50%を助成

実用英語技能検定 準2級
日商簿記検定 2級
ITパスポート
秘書検定 2級
全商検定1級3種目以上合格
韓国語能力試験 3級

佐賀県立唐津商業高等学校

唐津商業高校は、年間に様々な検定があり、資格取得に向けて学校をあげて取り組んでおられます。卒業までに大半の生徒が多くの一級の資格を取得しているそうです。令和7年度卒業の会計科は、日本商工会議所主催簿記検定2級で約98%の合格率を達成されました。年々難易度が上がる中、快挙と言えます。資格の取得は就職や進学の際にメリットがあるだけでなく、社会に出た後、仕事の上でも大いに役立ちます。生徒たちの努力に若桐同窓会は、これからも応援し続けていきます。

唐津商業PR動画
配信中！

